

生徒指導だより

7月号②

令和7年7月18日発行
市川市立東国分中学校
生徒指導部

～「有意義な夏休みにするために」講演会～

7月17日（木）2時間目、千葉県警察の方をお招きして、「有意義な夏休みにするために」と題した講演会を開催しました。講師の先生からは、

薬物乱用について

- 薬物乱用は覚せい剤や大麻の他にも、市販薬を大量に飲むオーバードーズも含まれる。
- 大麻成分の入っているキャンディーやクッキーなどもあり、身近なものとなってきた。
- 中学生くらいの時期の飲酒や喫煙は、薬物乱用の入り口である。

SNS（スマートフォン関係）について

- 匿名で投稿したとしても、調べれば誰か分かってしまう。
- ふざけた写真の投稿 → 肖像権やプライバシーの侵害で、損害賠償になるケースもある。
→ 軽い気持ちでやったことにより、「自分の未来」を失うことになる。

闇バイトについて

- 楽・簡単・高収入を強調し、仕事を誘ってくる。
- 一度始めると個人情報を出させるなどを脅迫してきて、簡単にやめることができない。

- ※ 自分を守るために、①小さなルールを守る ②断る勇気を持つ
③好きなことや夢を持つ ④相談する

といったお話がありました。講演の中で聞いた内容は、しっかりと頭の中に入れて、有意義な夏休みにしてください。万が一、夏休み中に薬物や闇バイトなどの危険な誘いを受けた場合は必ず保護者の方に相談し、警察に連絡を入れてください。

以下、生徒皆さんの感想を一部掲載します。

1年生

薬物や闇バイトなど、危険なことがたくさんあることが分かりました。関わることで周りに迷惑をかけることが分かったので、誘われても断る勇気をもてるようにしようと思いました。

2年生

薬物を使用すると、幻覚や幻聴が起きて、心や体に大きなダメージが起きたり、薬を求めるために犯罪に手を出してしまうのがとても怖いと感じました。

3年生

薬物乱用やお酒タバコは、自分にとって良いことがなく、害しかないので絶対にやらないように心がけようと思いました。そして、自分だけでなく周りの人がやろうとしていたら、止めてあげないといけないと思いました。

交通事故などの不慮の事故に気を付けよう！

夏休みは開放感から気がゆるみがちです。学生の交通事故や水の事故がニュースなどで毎年多く報道されています。「自分は大丈夫」と思わず、ヘルメット着用や一時停止の確認、水辺で遊ぶ際には深い場所に近づかないなど、命を守る行動を心がけましょう。

水の事故を防ぐための基本的な注意事項（引用：神奈川県警HP）



①ライフジャケットを身に着けよう

海や川のレジャーでは、命を守るために着用しましょう。

②海での遊泳は、必ず海水浴場で行いましょう

海水浴場以外の場所は、急に深くなっていたり、潮の流れが速くなっているところがあり、重大な事故に繋がる危険性があります。

また、付近をウィンドサーフィン、水上オートバイなどが走っていて非常に危険です。

③河川は、大変危険な場所です

川は、水の流れが速く、深みが多くあり、遊泳するには大変危険な場所です。

また、橋からの飛び込みは、大変危険なのでやめましょう。

～ 千葉県子どもと親のサポートセンター 若者向け相談窓口の紹介 ～

夏を迎えて「新学期、どんなことが起こるか不安だなあ」
「成績や進路が心配だなあ」
「SNSで悪口を書かれている・・・どうしよう。」など
なんだかモヤっとする

そんな時は、誰かにその気持ちを話してみよう！



えすえぬえすそうだん
SNS相談

LINEで相談。小（4～6年）中高生が対象
毎週火曜日、木曜日、日曜日18:00～22:00
※8/21(木)～9/7(日)は毎日相談を受け付けます。

「SNS相談@ちば」を「友だち追加」



ワンストップ・
オンライン相談

Zoomで相談。平日9:00～17:00
顔を出さずに音声でもチャットでも
好きな方で相談できます。

ホームページから予約できます



でんわそうだん
電話相談

電話で相談。24時間受け付けています。

・電話相談フリーダイヤル 0120 - 415 - 446
・24時間子供SOSダイヤル(全国共通) 0120 - 0 - 78310



メール相談

メールで相談。件名に「相談」と入れてください。
saposoudan@chiba-c.ed.jp

※サポートセンターからの返信は、数日かかることがあります。



千葉県子どもと親のサポートセンター